

# 道連ニュース

2010年7月号 No.49

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

道連  
報告

## 全7議案が承認され、前川専務理事・福田監事が就任しました

### 道連第54回通常総会を開催



代議員・道連役員等35名が出席した第54回通常総会

当会の第54回通常総会は6月24日、ホテルポールスター札幌で開催し、7議案全てを承認し、役員補充で理事と監事各1名の選任を行い終了しました。代議員は36名で実出席15名、書面出席21名でした。議長には、北海道医療生協の中山和則代議員を選出しました。

始めに、麻田会長理事が役員を代表して開会の挨拶を行い、来賓には北海道環境生活部・くらし安全局の中西猛雄局長と消費者安全課の千葉俊文課長をお迎えし、中西くらし安全局長より激励のご挨拶を頂戴しました。

2010年度活動の重点課題は、「会員生協間の連携を促進し、他の組織との連携も強めながら、組合員の生活の安心を広げる」ことです。次の3点も確認しました。①会員生協間の連携を強め、生協全体の保有資源（組合員・事業・経営ノウハウ）をつなげます。②「くらし安心課題」を推進するために様々な組織・団体とネットワークを広げます。③行政との連絡・調整をお

こない、社会的な要求レベルに応えられる条件を整備します。

第5号議案の役員補充選任では、理事に前川和広さん(前コープさっぽろ常務理事)、監事に福田信さん(コープさっぽろ常務理事)を選任しました。

討論では、先の発言通告にて申し出のあった会員生協の代議員及びオブザーバーの4名から発言がありました。

前川オブザーバーから「会計基準について」、大学事業連合の辻村代議員から「大学生協の厳しい事業環境について」、コープさっぽろの吉田代議員から「環境活動と今後の重点テーマについて」、小松オブザーバーから「さっぽろ高齢者福祉生協は黒字に転換しました」の発言がありました。

また、同時に「第1回理事会」を開催し、麻田会長理事が副会長理事に伊藤貞男さん、専務理事に前川和広さんを互選したことを報告しました。最後に新役員から新任の挨拶が述べられ、全日程が終了し閉会しました。



大学生協の現状を報告する  
辻村代議員(大学事業連合)

## 就任のご挨拶

この6月に伊藤貞男氏の副会長就任に伴い専務理事となりました。生協歴としては岩見沢市民生協3号店の加入オルグや小樽・函館市民生協の創立、食堂部長時代は食中毒未遂を体験しました。コープさっぽろの商品部時代では住関連が長かったです。又9つの生協

### 専務理事 前川 和広

の統合・解散や子会社管理に関りました。未だ手探り状態ですが、会員生協のニーズに応える連合会としての活動に微力ながらも努める所存ですので宜しくお願いいたします。

# 今後の具体的な活動課題等について協議しました 道連第2回理事会を開催

当会は第2回理事会を7月15日に開催しました。審議事項は①福祉ネットワーク懇談会の設置、②賀川豊彦献身100年記念事業として北海道集会の開催、③2020年ビジョンの論点整理の検討会の設置、④道農政部・どさんこ食育推進協議会の幹事構成団体としての参加、⑤北欧社会経済調査団への専務理事の派遣の5つで、いずれも議決されました。また、協議事項として「当面の活動と進め方」について、①今秋からの灯油の取組み、②消費税～負担と給付～への取組み、③各種研修会について意見を交換しました。報告事項は、①一般活動報告、②第1四半期決算報告、③くら

しの相談室6月期報告、④その他～道環境生活部からの通達・未来をつなぐ森づくりの集いへの後援でした。尚、次回からの話題提供を兼ねたレポート及び議長の持ち回りを確認しました。また、日生協地連事務局から①次期介護保険改定への生協の提言、②c o o p商品によるユニセフ指定募金の取組み、③生協の2020年ビジョン・20の論点について報告がありました。その後、新役員補充後の最初の役員会ということもあり、会員生協の情報交換を兼ねて歓迎懇親会を開催して終了しました。

## 北海道教育大函館生協

## 店舗の改修で使いやすいお店になりました！

1994年設立の北海道教育大函館生協は購買・書籍店だけの営業でスタートしました。広さは購買店で20人、書籍店で10人が入ればいっばいの狭さで、商品を持って一旦外へ出て店内レジに向かって並び精算するという状況でした。又、購買と書籍が通路を挟んでお店を構えているため、使いづらいお店でもありました。2006年食堂を前業者より引き継ぎ、やっと大学生協らしい形態のお店になりました。

2009年大学の協力があり、店舗改修工事が行なわれ購買書籍同一フロアになりましたが、施設の構造上面積は少しだけしか広げることができませんでした。しかし、同一フロアになったことで使いやすいお店になりました。

店舗改修に伴い、組合員証を紙ベースから「ICプリペイドカード」に切り替えました。割引体系も現金割引からポイント制に、ICプリペにはチャージして使うよう働き掛けました。ポイント制にしてから組合員さんと非組合員さんの差別化ができ組合員加入も増え、レジ通過スピードアップになり混雑も少なくなりました。

ました。

キャンパス人口約1,400人、4年生の登校率は少ないので実質1,100人の学内人口です。改装後の客数は購買書籍店で一日平均950人～1,000人、食堂店は280人～340人(席数180席)です。客数に対してお店はまだ狭いのですが与えられた環境の中で、品揃え、学内動向に合わせた運営、利用しやすい機能の提案などを意識しています。改修工事から1年半が経過しましたが、すっかりお店は組合員さんのものになりました。



組合員に好評な購買店の様子

## さっぽろ 高齢者福祉生協

## 「訪問介護事業所」と「居宅介護支援事業所」を開設しました！

さっぽろ高齢者福祉生協は、これまで介護保険における訪問介護、デイサービス等の事業は行っていませんでしたが、この程、4月1日付で北海道の認可を受け、訪問介護事業所『福祉生協 東ヘルパーステーション』と居宅介護支援事業所『福祉生協 東ケアプランセンター』をイリス北8条に併設しました。

入居者の方は直接、生協の職員から介護保険によるサービスが受けられるようになりました。また、地域に根ざすホームから更に地域住民を支える福祉活動へと一層活動が強化されていきます。事業内容は右記のとおりです。

### ・「訪問介護事業所」

入浴介護、排泄介護、調理、掃除、洗濯、買物同行・代行、通院介助、日常家事援助など介護保険を利用しての訪問介護業務。

### ・「居宅介護支援事業所」

介護に関する相談、介護保険申請・更新代行、ケアプラン作成等。

